

かわさきくくみんかいぎ
川崎区区民会議

だい かい く ぶかい しだい
第6回「だれもがいきいき暮らす部会」次第

にちじ へいせい ねん がつ にち きん ごご じ ぶん
日時：平成26年12月19日（金）午後6時30分

ばしよ かわさきくやくしよ かい だい かいぎしつ
場所：川崎区役所7階 第1会議室

1 かいかい
開会

2 ぶかいちやう
部会長あいさつ

3 ぎだい
議題

- (1) かだいかいけつ む とりく ほうこうせい しりよう
課題解決に向けた取組みの方向性について（資料1～4）
- (2) へいせい 26 ねん どもくみんかいぎ ふ おーらむ あん しりよう
平成26年度区民会議フォーラム（案）について（資料5）
- (3) しんぎすけじゅーる しりよう
審議スケジュールについて（資料6）

4 そのた
その他

はいふしりよう
【配布資料】

- ・ しりよう
資料1：課題解決に向けた取組みの方向性について
- ・ しりよう
資料2：かわさきくない ひとり暮らし ころれいしゃ しょうがいしゃ ども とう たいしやう みまも
川崎区内におけるひとり暮らし高齢者、障害者、子ども等を対象とした見守り
かつどうじれい
活動事例
- ・ しりよう
資料3：たとし さんこうじれい
他都市の参考事例
- ・ しりよう
資料4：かわさきくくみんかいぎだい かいせんもんぶ かいできろく りやうぶかい
川崎区区民会議第4、5回専門部会摘録（両部会）
- ・ しりよう
資料5：へいせい 26 ねん どもくみんかいぎ ふ おーらむ あん
平成26年度区民会議フォーラム（案）
- ・ しりよう
資料6：しんぎすけじゅーる
審議スケジュール
- ・ べつし
別紙1：だい 5 期 かわさきくくみんかいぎ いんめいぼ
第5期川崎区区民会議委員名簿
- ・ べつし
別紙2：ざせきひやう
座席表
- ・ さんこうしりよう
参考資料1：かわさきいきいき ちやうじゅ ぼつすい
かわさきいきいき長寿プラン（抜粋）
- ・ さんこうしりよう
参考資料2：ひとり暮らし 等 ころれいしゃ みまも じぎやう
ひとり暮らし等高齢者見守り事業について
- ・ さんこうしりよう
参考資料3：かわさきくくみんかいぎ いくせいしえんだんたいじやうほうこうかんかい
川崎区大師地区子ども育成支援団体情報交換会
- ・ さんこうしりよう
参考資料4：へいせい 26 ねん どもくみんかいぎ ころりゆうかい かいさい
平成26年度区民会議交流会の開催について

しんぎてーま
審議テーマ 1
 ちいき みまも かつどう じゅうじつ
『地域における見守り活動の充実』
 かくだんたい じっし こうれいしゃ こ しょうがいしゃ
 ◎各団体で実施している高齢者・子ども、障害者など
 みまも かつどう じっさいちようさ かくだんたい れんけい けんどう
 を見守る活動の実態調査と各団体の連携の検討

しんぎてーま かん おも いけん
審議テーマに関する主なご意見
 ① さいがいじようえんごしや くだい じゅうよう ぎょうせい かわさきくききかんりちいききょうぎかい たいおう
 災害時要援護者の課題は重要だが、行政（川崎区危機管理地域協議会）で対応しているとい
 うことなので、それ以外の見守り活動をテーマとしてはどうか。
 ② みまも かつどう いがい みまも かつどう
 見守り活動というと高齢者のイメージがあるが、子どもや障害者も含めて網羅的に見守り活動
 を対象としてはどうか。
 ③ みまも かつどう たよう だんたい かが じっさい し ちょうさ
 見守り活動には多様な団体関わっているの、その実態を知るために調査をしてはどうか。

だい かいぜんたいかい だ いけん
第2回全体会で出されたご意見
 ① ちほう ゆうびんきょくいん ぎゅうにゅうはいたつじん
 地方では郵便局員さんや牛乳配達員さんなど
 が地域のお年寄りを気にかけていたりしている。そう
 いった細かい見守り活動にも注目しながら、進め
 ていきたい。
 ② がっこうかんけい だんたい れんけい
 学校関係の団体とも連携してほしい。

しんぎてーま
審議テーマ 2
 せだいかんこうりゅう そくしん
『世代間交流の促進』
 こ いくせいしえんだんたいどうし じょうほうこうかんかい かいさい てんかい
 ◎子ども育成支援団体同士の情報交換会の開催・展開
 えほん よ き せだいかんこうりゅう じっさいはあく
 ◎絵本の読み聞かせなどによる世代間交流の実態把握
 そくしんさく けんどう
 と促進策の検討

しんぎてーま かん おも いけん
審議テーマに関する主なご意見
 ① ちいき はぐく ぶかひ じゅうふく
 「地域を育むまちづくり部会」と重複しないようにすべき。
 ② がいこくじん こうりゅう かく ぐたいてき けんどう
 外国人との交流も含め、具体的な検討ができればよい。
 ③ こそだ しえんだんたい こそだ しえん しょうちゅうがっこう こうとうがっこう ぼらんていあ せだいかんこうりゅう
 子育て支援団体や子育て支援センター、小中学校、高等学校のボランティアでの世代間交流の
 じっさいちようさ
 実態調査をやってはどうか。
 ④ せだいかんこうりゅう
 「世代間交流」なのか、「子育て支援団体の連携」なのか、視点をしぼるべき。

だい かいぜんたいかい だ いけん
第2回全体会で出されたご意見
 ① えほん よ き ば ば おおあちゃんがお孫
 さんを連れてくるケースも有り、三世代の交流が
 はか ともう。
 ② こども がいこくじん こうりゅう ぶんか べんきょう
 子どもと外国人の交流は文化の勉強になって
 よいと思う。

しんぎてーま
審議テーマ 3
 がいこくじんしみん く
『外国人市民も暮らしやすいまちづくり』
 がいこくじんしえんだんたい れんけい ぼうさいふ おーらむ かいさい
 ◎外国人支援団体と連携した防災フォーラムの開催
 がいこくじんしみんいしきじっさいちようさ かわさきく とくせい はあく
 (外国人市民意識実態調査による川崎区の特性の把握)

しんぎてーま かん おも いけん
審議テーマに関する主なご意見
 ① きょういふんかいかい じきどがつきゅう がいこくじん あつまるばしょ ぼうさいでまえこうざ かいさい こうか
 教育文化会館の識字学級など、外国人が集まる場所で防災出前講座を開催すれば、効果が
 たかい。
 ① ぼうさい
 防災をテーマにするなら、「地域を育むまちづくり部会」と合同で実施することも考えられる。
 ② がいこくじんしみんいしきじっさいちようさ かわさきく とくちよう
 外国人市民意識実態調査については、川崎区の特徴がわかるように集計を工夫してもらいた

だい かいぜんたいかい だ いけん
第2回全体会で出されたご意見
 ① がいこくじん かんこうきやく ねんねん かんこうきやくむ
 外国人の観光客が年々増えている。観光客向けの
 視点も取り入れて欲しい。
 ② こども がいこくじん こうりゅう ぶんか べんきょう
 子どもと外国人の交流は文化の勉強になって
 よいと思う。

め も ら ん げんじよう くだいせいり くみんかいぎ と く ほ う こ う せ い ひつようせい
 メモ欄（現状の課題整理、区民会議での取り組みの方向性、必要性など）

川崎区内におけるひとり暮らし高齢者、障害者、子ども等を対象とした見守り活動事例

分類	とりくみめい 取組名	とりくみないよう 取組内容	れんらく そうだんまどぐち 連絡・相談窓口
地域の 人々による 見守り	「民生委員」による見守り	高齢者、障害者、子育て中の家庭、生活困窮家庭など、生活のことで悩みを持つ人の気軽な相談窓口。日常的な訪問や声かけ、安否確認、悩み相談、社会福祉協議会による会食会への協力等を行う。	川崎区役所地域保健福祉課 健康福祉局地域福祉課 川崎区社会福祉協議会
	「町内会等」による見守り	パトロールや会食会等のイベントなどの独自の活動や、社会福祉協議会による会食会への協力等を通じて見守りを行なっている町内会・自治会もあります。 例：小田中央町内会、鋼管通2丁目町内会など	川崎区役所地域振興課 川崎区社会福祉協議会
	「老人クラブ」による見守り	2、3か月に1回の友愛訪問やグランドゴルフ、誕生会等のイベントなど、クラブごとの独自の活動を通じて見守りをする。	川崎区役所高齢・障害課 大師地区・田島地区健康福祉ステーション
	災害時要援護者避難支援制度	災害が発生したときに援護を求めている高齢者等の安否確認や避難誘導を円滑に行うため、町内会等の自主防災組織、民生委員などを中心として、地域における支援体制作りを進めている。	川崎区役所危機管理担当 大師・田島支所区民センター地域振興係 川崎区役所高齢・障害課 大師・田島地区健康福祉ステーション高齢・障害係
	認知症サポーター（による見守り）	認知症の症状や特徴の理解、認知症の方との接し方などについて、認知症サポーター養成講座で学んだ方が地域の中で認知症の方やその家族を見守り、支える。 （※川崎区では区民向け講座のほか、金融機関や警察署などでも講座を開催している。）	川崎区役所高齢・障害課/大師地区・田島地区健康福祉ステーション 健康福祉局地域包括ケア推進室
	ひとり暮らし等高齢者見守り事業	民生委員・児童委員の協力により、75歳以上のひとり暮らしの高齢者及び高齢者のみ世帯を訪問調査し、必要に応じて見守りにつなげる。	川崎区役所高齢・障害課/大師地区・田島地区健康福祉ステーション

分類	とりくみめい 取組名	とりくみないよう 取組内容	れんらく そうだんまどぐち 連絡・相談窓口
			健康福祉局高齢者在宅サービス課
事業者等による見守り	川崎市地域見守りネットワーク事業	市との協定に基づき、協力事業者がガス交換、新聞配達時等の通常業務のなかで見守りを行う。 【平成26年11月現在の協力事業者】 ・別紙一覧のとおり	川崎区役所地域保健福祉課 健康福祉局地域福祉課 健康福祉局高齢者在宅サービス課
	川崎市高齢者・地域見守りネットワーク事業（店舗型）	市との協定等に基づき、協力事業者が通常業務のなかで見守りを行う。 【平成26年12月現在の協力事業者】 ・株式会社 セブン-イレブン・ジャパン ・日本郵便株式会社 川崎港郵便局 ・川崎信用金庫 ・城南信用金庫（※川崎区には店舗なし） ・横浜信用金庫（※川崎区には店舗なし） ・セレサ川崎農協協同組合	川崎区役所地域保健福祉課 川崎区役所高齢・障害課/大師地区・田島地区健康福祉ステーション 健康福祉局高齢者在宅サービス課
見守りに関する公的サービス	家庭ごみのふれあい収集	自分でごみを持ち出すことができない、65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、職員が自宅前等からごみを収集する。	生活環境事業所
	緊急通報システム	ひとり暮らし等の高齢者に発作が起きたとき等に備え、緊急時の連絡体制を確保するサービス。緊急ペンダントが基本サービスであるが、火災センサー、生活リズムセンサーのサービスを付加することができる。有料（所得に応じ月額0～4,500円）。	川崎区役所高齢・障害課 大師地区・田島地区健康福祉ステーション
	徘徊高齢者発見システム	徘徊のおそれがある人が専用端末を持つことで、行方不明時に電波をキャッチし、現在地を把握することができる。有料（月額2,000円）。	川崎区役所高齢・障害課/大師地区・田島地区健康福祉ステーション
	福祉電話相談	ひとり暮らし高齢者宅に老人福祉電話相談センターの相談員が定期的に電話をかけて安否を確認し、各種の相談にも応じる。無料（通話料は自己負担）。	川崎区役所高齢・障害課/大師地区・田島地区健康福祉ステーション
	生活支援型食事サービス	自宅への食事届け時（週2食～7食）に、併せて安全確認を行う。有料（1食あたり550円）。	川崎区役所高齢・障害課/大師地区・田島地区健康福祉ステーション
	徘徊高齢者SO	徘徊のおそれがある高齢者を早期に発見でき	川崎区役所高齢・障

分類	とりくみめい 取組名	とりくみないよう 取組内容	れんらく そうだんまどぐち 連絡・相談窓口
	Sネットワーク	るよう、区内の様々な関係機関をネットワーク化し、高齢者の安全と家族等への支援を図る。なお、事前の登録により、保護されたときの身元確認を円滑に行うことが期待できる。	害課/大師地区・田島地区健康福祉ステーション 健康福祉局高齢者在宅サービス課

川崎市地域見守りネットワーク事業協力事業者一覧

□訪問型

	団体等名称（順不同）	概要	運用開始日
1	公益社団法人神奈川県 LP ガス協会 川崎南支部	37 事業所 (川崎・幸区)	平成 24 年 11 月 1 日
2	公益社団法人神奈川県 LP ガス協会 川崎北支部	59 事業所 (中原・高津・宮前・多摩・麻生区)	
3	川崎読売会	43 事業所 (読売新聞販売店)	
4	川崎東京会	47 事業所 (東京新聞等販売店)	
5	生活協同組合ユーコープ	3 事業所 (担当事業所)	
6	京浜新聞販売組合	新聞販売店 114 事業所 (読売会・東京会を含む)	平成 24 年 12 月 21 日
7	川崎信用金庫	40 事業所	平成 25 年 3 月 1 日
8	日本郵便株式会社 川崎港郵便局	7 郵便局(95 事業所)	平成 25 年 4 月 22 日
9	生活協同組合パルシステム 神奈川ゆめコープ	11 事業所	
10	神奈川雪印メグミルク協会	13 事業所	
11	神奈川東部ヤクルト販売株式会社	20 事業所	
12	第一環境株式会社（水道検針業者）	2 事業所 (高津・宮前・多摩・麻生区)	平成 25 年 6 月 1 日
13	株式会社宅配（水道検針業者）	2 事業所 (川崎・幸・中原区)	
14	株式会社 柏屋 (明治乳業系列)	1 事業所 (川崎区・幸区)	平成 25 年 7 月 1 日
15	生活協同組合 ナチュラルコープ・ヨコハマ	—	平成 25 年 8 月 1 日
16	かわさき生活クラブ生活協同組合	4 事業所	
17	福祉クラブ生活協同組合	—	
18	全日本海員生活協同組合	—	

19	川崎医療生活協同組合	—	
20	東都生活協同組合	—	
21	東京電力株式会社川崎支店	2 事業所	平成 25 年 10 月 1 日
22	城南信用金庫	6 事業所 (中原区・高津区・宮前区・多摩区)	平成 25 年 12 月 1 日
23	東京ガス株式会社川崎支店	10 事業所	平成 25 年 12 月 20 日
24	横浜信用金庫	3 事業所 (幸区・中原区・高津区)	平成 26 年 3 月 1 日
25	ワタミタクシヨク株式会社 神奈川第三支社	4 事業所 (5 月から 5 事業所)	平成 26 年 4 月 1 日
26	公益社団法人神奈川県宅地建物 取引業協会川崎南支部	240 事業所 (川崎区・幸区一部)	平成 26 年 7 月 1 日
27	公益社団法人神奈川県宅地建物 取引業協会川崎中支部	310 事業所 (幸区一部・中原区)	
28	公益社団法人神奈川県宅地建物 取引業協会川崎北支部	440 事業所 (高津区・宮前区・多摩区・麻生区)	
29	森永牛乳共栄会川崎支部	15 事業所	平成 26 年 8 月 1 日
30	セレサ川崎農業協同組合	42 事業所 (39 支店・3 事業所)	平成 26 年 11 月 4 日
31	株式会社ケイ・エス・エフサービス (明治乳業系列)	3 事業所 (幸区・中原区・高津区・ 宮前区・多摩区・麻生区)	

□店舗型

	団体等名称	概要	運用開始日
1	株式会社 セブン-イレブン・ジャパン	187 店舗	平成 24 年 4 月 1 日
2	日本郵便株式会社 川崎港郵便局 (再掲)	7 郵便局(95 事業所)	平成 26 年 2 月 10 日
3	川崎信用金庫 (再掲)	40 事業所	
4	城南信用金庫 (再掲)	6 事業所 (中原区・高津区・宮前区・多摩区)	
5	横浜信用金庫 (再掲)	3 事業所 (幸区・中原区・高津区)	平成 26 年 3 月 1 日
6	セレサ川崎農業協同組合(再掲)	42 事業所(39 支店・3 事業所)	平成 26 年 11 月 4 日

た と し さんこうじれい 他都市の参考事例

1 おおがきししゃかいふくしきょうぎかい おおがきし ちいきかつどう じれい 大垣市社会福祉協議会（大垣市）【地域活動の事例】

「大垣市社会福祉協議会」では、「あんしん見守りネットワーク事業」を進めています。

【あんしん見守りネットワーク事業とは？】

ちくしゃきょう きばん じちかい たんい ぐ こうれいしゃ こうれいしゃせたい しょう しゃ かた
地区社協を基盤に自治会を単位として、ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者の方
などを対象に、その地域住民が一体となり、見守りや話し相手など地域の人たちででき
ることを行い、だれもが地域の中で孤立することなく、安心して生活できるまちづくり
をすすめようとするもの。

【活動の流れ】

①ちくしゃきょうたんい じぎょう しゅしせつめい ⇒ ②「あんしん見守り隊」の対 象となる方を発見⇒③
じちかい 民生児童委員などによる生活 状 況の把握・本人承諾の確認⇒④自治会長、
民生児童委員、福祉推進委員や近隣で協 力してくれる人に声をかける⇒⑤対 象者にど
うにかかわるのかの打ち合わせをする（ネットワーク会議の開催）⇒⑥気軽な「困
れんらくもう かんかく かつどうかいし
たときの連絡網」の感覚で活動開始

- ・活動例として、「回覧板の時の声かけ」「消灯、点灯、新聞受け等の確認」「災害時
の避難方法の確認」「週に一回程度の訪問」などがある。
- ・平成20～22年度の3年間で、全20地区社協をモデル指定し、事業を実施した。
- ・平成26年3月31日現在では、全494自治会中415の自治会で見守りを実施し、見守
り対象者数3,786人、1,990の関係図を作成した。



あんしん見守りネットワーク関係図

記入日: 平成 年 月 日

自治会名: _____

緊急連絡のてびき: 有 ・ 無

記入者氏名: _____

対象者氏名:「 _____ さん」の見守りネットワークを作しましょう!

対象者住所:大垣市 _____ 町 _____ 番地 電話番号:(_____)

緊急連絡先	氏名	住所
	続柄	電話番号

◆見守りメンバー

関係	氏名:
住所:	〒 -
<見守り方法>	

関係	氏名:
住所:	〒 -
<見守り方法>	

関係	氏名:
住所:	〒 -
<見守り方法>	

関係	氏名:
住所:	〒 -
<見守り方法>	

関係	氏名:
住所:	〒 -
<見守り方法>	

関係	氏名:
住所:	〒 -
<見守り方法>	

◆見守り活動について

災害時の支援方法
所 属 職 業 の 支 援 業 務 の 体 制 等
市社協への報告事項

○複写を地区社協、市社協へ1部ずつ提出してください。

○解決困難な問題や緊急を要する場合は、市社協(☎78-8181)へ連絡してください。

○対象者のプライバシーに関わる内容が含まれています。取扱いには十分注意してください。

※この用紙は4枚複写です。

①本人用②見守り関係③地区社協用④市社協提出用

2 落合三世代交流サロン（新宿区）【世代間交流の事例】

「落合三世代交流サロン」は、街のみんなの憩いの場で、運営は地元住民で行っています。

【事業目的】

「地域で子どもを真ん中に、世代を超えて集い交流し、地域の井戸端として活用する」

⇒子どもを中心に親・中高年・高齢者の各世代がそれぞれの役割を担いながら交流できる場を作る

⇒地域の中で、誰もが気軽に立ち寄れる多世代交流の拠点を目指す。

【事業方針】

◎落合地域で地域活動をしている方、児童館などの利用者、子育て中の親など、他用な立場が参加し運営を担う場

◎地域の茶の間として、集い活用できるように、顔が見えるサロンのような場づくりを地域住民たちの手で進める

◎活動案内のチラシ等を町会・自治会などの協力を得て配布

- ・平成18年に公募による区民約20名が毎月1回のワークショップを開催し、約3年間検討を行った。

【区】

三世代交流による子育て支援等のシンポジウム
⇒ワークショップ参加者の意識の共有を図る

ワークショップ
平成18年4月から月1～2回（年10回位）実施
約1年間で事業案をまとめる。

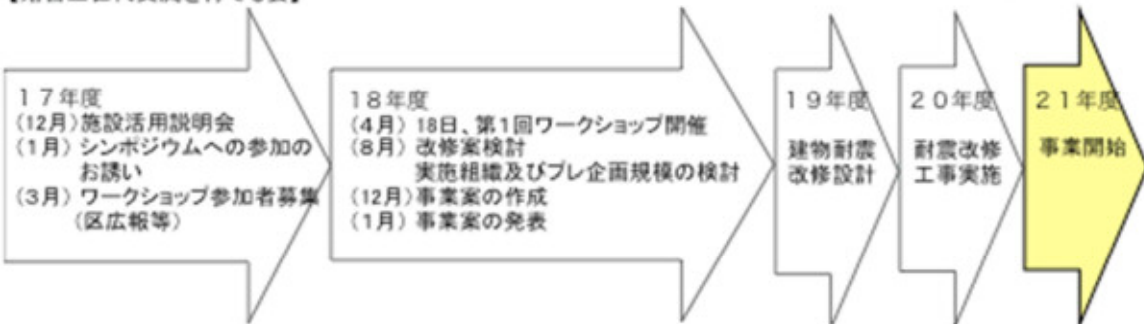
事業案発表

区の審査

実施の組織づくり
準備
ブレ企画
人材確保
研修

事業委託開始

【落合三世代交流を育てる会】



- 平成21年4月に西落合児童館2階にオープンした。1階は保育園、3階は児童館、4階は学童クラブになっている。
- 提供してもらった乳幼児の衣類、ぬいぐるみ、おもちゃなどのリサイクル販売、手作り教室や絵画教室、各種セミナーなどを開催している。



さろんのリーフレット



さろんにゅーす
サロンニュース

平成26年度第4回川崎区区民会議専門部会摘録

日時：平成26年11月19日（水）午後1時00分

場所：そなエリア東京（東京臨海広域防災公園）

出席者（敬称略）

委員 6名

赤間靖夫、新井トキ子、戸村正房、埜瀬晴美、原千代子、原田歩

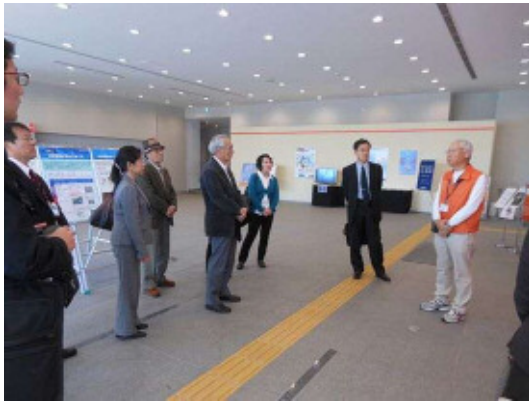
1 視察の概要

- 第4回専門部会では、審議課題の分野である「防災」に関する施設の視察を行いました。視察先は、防災体験学習施設のある「そなエリア東京（東京臨海広域防災公園）」です。
- 「そなエリア東京（東京臨海広域防災公園）」では、地震発生後72時間をどう生き残るかをテーマとした体験学習ツアー「東京直下72h」を実施しています。
- 本視察では、はじめに、体験学習ツアー「東京直下72h」を体験しました。
- 体験学習ツアー「東京直下72h」では、デパートのエレベーターの中で、マグニチュード7.3、最大震度6強の首都直下地震が発生した設定で、発災から避難場所まで移動します。
- 入口で渡されたニンテンドーDSを使い、実際に被災した街並みを模したフロアを歩きながら、画面に出される防災に関するクイズに答えて避難場所へ進みました。
- 体験学習ツアーを体験した後は、外出先で大地震にあった姉弟が数々の困難を乗り越えて帰宅するまでを描いた映像「東京マグニチュード8.0～東京直下72h～」や防災や災害に関する展示を見たり、災害が起きた時に実際に災害対策本部として使われるオペレーションルームを見学したりしました。

そなエリア東京（東京臨海広域防災公園）について

- 「そなエリア」とは、そなえる+エリアの造語で、「ここでの体験と学習を通じて、“災害をイメージする力”と“対応力”を身につけることで、災害への備えにつながる場所」を意味しています。
- 東京臨海広域防災公園は、首都直下地震等の大規模な災害発生時に、現地における被災情報のとりまとめや災害応急対策の調整を行う「災害現地対策本部」等が置かれる首都圏広域防災の支援基地となる防災拠点施設です。

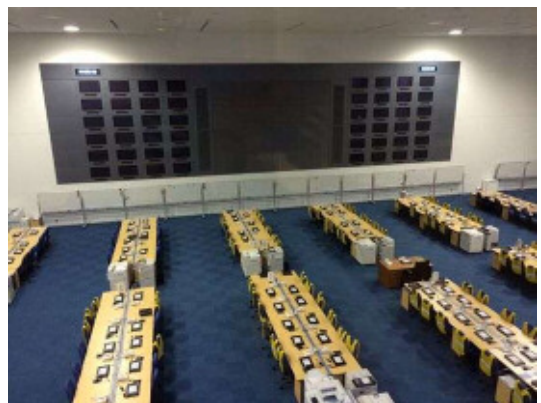
2 視察の様子



たいけんがくしゅうつあーせつめい う ようす
体験学習ツアーの説明を受ける様子

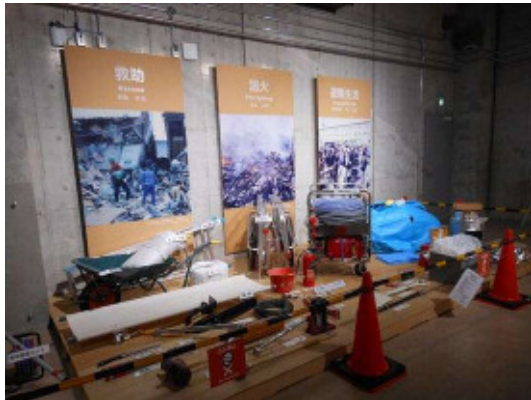


ひさい しがいち ふろあ にんてんどーつか くいず こた ようす
被災した市街地のフロアでニンテンドーDSを使ってクイズに答える様子



ぼうさい さいがい かん
防災や災害に関する
映像を見る様子

じっさい さいがいたいさくほんぶ つか
実際に災害対策本部として使われる
オペレーションルーム



さまざま てんじ ようす
様々な展示の様子



とうきょうりんかいこういきぼうさいこうえん ようす
東京臨海広域防災公園の様子

ごごじ ふんかいさん
午後2時30分散

いじょう
(以上)

へいせい ねん ど だい かいかわさき く く みんかい ぎ せんもんぶ かい てきろく
平成26年度第5回川崎区区民会議専門部会摘録

にち じ へいせい ねん がつ にち すい ご ご じ ぶん
日 時：平成26年11月26日（水）午後6時30分

ば しょ きょういくぶんかいかい
場 所：教育文化会館

しゅつせきしゃ けいしやうりやく
出席者（敬称略）

いいん めい
委員 12名

あかまやすお あらいかずなり いわせきぬよ のせはるみ
赤間靖夫、新井一成、岩瀬絹代、埜瀬晴美、
いしわたかつろう ちねん じょ あん な なかむらきみこ ばくちゃんほ はたとしお はらちよこ
石渡勝朗、知念ジョアンナ、中村紀美子、朴昌浩、畑敏雄、原千代子、
もりわきたくろう やまだよしあき
森脇拓朗、山田義孝

しきつ がいよう
1 視察の概要

- ちいき はぐく ぶかい しんぎて ー ま ぼうさいたいさく じゅうじつ
・「地域を育むまちづくり部会」で審議テーマとなっている「防災対策の充実」
や「だれもがいきいき暮らす部会」で審議テーマとなっている「外国人市民も
暮らしやすいまちづくり」の審議に関連する施設の視察を行いました。視察先
は、きょういくぶんかいかい おこ しきじがっきゅう
は、教育文化会館で行なわれている識字学級です。

きょういくぶんかいかい しきじがくしゅうかつどう きょういくぶんかいかい かんちょう せつめい
(1) 教育文化会館の識字学習活動についての教育文化会館館長からの説明

- しきじがくしゅうかつどう たぶんかきょうせいしゃかい じつげん む がいこくじん まな
・識字学習活動は、多文化共生社会の実現に向けて、外国人が学ぶだけでなく、
しえんしゃ にっぽんじん まな あ こうりゅう もくてき
支援者である日本人も学び合い、交流することを目的としています。
- ねんかん かい じしゅてき かつどう かいかいさい ほか きまーばーてい
・年間40回、自主的な活動が4回開催されています。その他、サマーパーティや
ういんたーばーてい かいさい ゆかた き かい にほんぶんか ふ きかい
ウインターパーティの開催や、浴衣を着る会など、日本文化に触れる機会もあ
ります。
- しきじがくしゅうかつどう じゅこうむりよう ほいく たんきたいざいしゃ きんか
・識字学習活動は、受講無料で、保育サービスもあり、短期滞在者が参加するこ
とも可能です。
- がくしゅうしゃ きよじゅうち かわさきく もっと おお ほか く しがい き
・学習者の居住地は川崎区が最も多くなっていますが、他の区や市外から来て
いる人もいます。
- ねん ねんかんとうろくしゃすう めい へいきんさんかしゃすう めい ほか
・2013年の年間登録者数は226名、平均参加者数は42.3名となっており、他の
しみんかん くら おお すいりーまん ショック後 じんずう
市民館と比べて多くなっています。推移をみるとリーマン・ショック後に人数
が少なくなっています。
- くにべつ いんど ちゅうごく ふいりびん ベトナムの方が多くなっていま
す。北部地域は定住型の方が多いのにならば、きょういくぶんかいかい しごと らいにち
す。北部地域は定住型の方が多いのにならば、教育文化会館では仕事で来日し
ている方が多くなっているようです。

(2) 川崎区ふれあい館の識字学習活動についての原部会長からの説明

- 川崎区ふれあい館の識字学級は火曜日と金曜日の昼間に実施しています。参加人数は年間のべ130名となっています。出席は平均30名程度で、年間で定期的にきている人は少なく、定着率が低いのが課題。
- フィリピンと中国の方が多く、配偶者が日本人の場合が多く、子どもは日本国籍で家庭内で多文化共生となっています。
- きちんと日本語を学ぶ初めての場が識字学級という方がほとんど。
- 今年の6月に外国人市民を対象とした防災学習を実施しました。40人の外国人が参加しましたが、自分の名前、住所が書けない人が7割いました。このため、外国人に防災のことをもっと学んでもらうことが大切。
- 市内の外国人12,000人のうち、3分の1ぐらいは識字学級にきていることになるので、そこで防災学習を行うことが重要だと思います。
- 外国につながる子どもたちの学習が課題になっています。40名ぐらいの子どもたちが来ています。母親の日本語ができていないことが課題と言えます。

(3) 質疑応答

Q1：資料をみると居住状況が不明という方がいますか？

→記入がない場合は不明となっています。字にして書けない場合もあります。

→ボランティアが手伝うので、不明は書けないからではないと思います。

Q2：どのように周知していますか？

→外国人には川崎市や区の窓口で日本語学習ガイドを配布しています。転入時に配布しているウェルカムセットに識字学習の案内が入っている。

Q3：外国人がボランティアに来て教えることはありますか？

→にほんごひろばでは外国人が教えるケースはありません。日本人が外国人とふれあう場と位置づけています。

→通訳ボランティアでは識字学級で学んだ外国人がボランティアで参加しています。

→病院での通訳ボランティアなどは、外国人がボランティアで来ています。

→病気や災害、ゴミなど言葉がわからないと生きる上で大変なことが多いと思います。

Q4：イベントに一般の外国人が参加しますか？

→識字学級しきじがっきゅうに来ている方かたの友だちともが参加さんかすることがあります。70～80人にんぐらいです。

Q 5 : クラスはどうやって分けていますか？

→習熟度しゅうじゅくどによってA～Cの3段階だんがいに分かれています。Aは初心者しよしんしゃです。

→Aの人が一番流動的いちばんりゅうどうてきで、登録者とうろくしゃが多くなっています。

→短い時間みじかであっても川崎区かわさきくに住んでよかったですと思ってもらえるように運営うんえいしています。

→クラス分けは最初さいしょの面談めんだんでボランティアぼらんていあか職員しょくいんがやっています。

Q 6 : 困ったことを相談そうだんされることもありますか？

→あります。ボランティアぼらんていあも勉強べんきょうして対応たいおうできるようにしています。

→ボランティアぼらんていあも成長せいちょうできるし楽しめるということだと思おもいます。

Q 7 : 外国人登録がいこくじんとうろくした人のうち、参加さんかする割合はどれくらいですか？

→具体的な数値ぐたいてき すうちは今いまは分かりませんが、区役所くやくしょでウエルカムセットうえるかむせつとを配くばっていて、興味きょうみのある人ひとが来ています。

Q 8 : 保育ほいくはありますか？

→保育ほいくの用意よういはあります。若い母親わか ははおやの学習がくしゅうの権利けんりを保証ほしょうすることは重要じゅうようだと思おもいます。

(4) 視察しさつを終えての感想かんそう

- ・識字学級しきじがっきゅうをやっていることを知りませんでした。外国がいこくから来て日本にほんで生活せいかつするのは大変たいへんだと思おもいました。学校がっこうと違うので支援者ちが しえんしゃも大変たいへんだと思おもいました。
- ・見学けんがくしてびっくりしました。クラスで習熟度しゅうじゅくどが違ちがっているのを実感じっかんしました。
- ・熱心ねっしんに学まなんでいる姿すがたを見て感心み かんしんしました。ボランティアぼらんていあが笑顔えがおで対応たいおうしているのので、日本にほんの印象いんしょうがよくなると思おもいました。
- ・感動かんだうしました。クラスによって違ちがっていると思おもいました。ボランティアぼらんていあがわかるまで教おしえる姿すがたに感動かんだうしました。自分じぶんも何か役やくに立たてないか考かんがえてしまいました。
- ・始めて見学けんがくしました。たまたま同級生どうきゅうせいが教おしえていたので驚おどろきました。Cクラスは幅広はばひろく教おしえていて、教おしえる方ほうがいろいろなことしを知らないと務つとまらないと思おもいました。同級生どうきゅうせいに聞きくと中国語ちゅうごくごを教おしえてもらっているたがそうで、お互いおしに教おしえあっているようでした。

- 生活を^{せいかつ}する人が^{ひと}急いで^{いそ}来ると^くころなので、^{しんけん}真剣さが^{ちが}違うと^{おも}思いました。
ボランティアの人たちが^{ぼらんていあ}すごいと^{あらた}改めて^{おも}思いました。私たちは^{わたし}次の^{つぎ}ステップ
を^{かんが}考えなければ^{おも}いけないと思^{おも}いました。
- 外国人^{がいこくじん}市民^{しみん}代表^{だいひょう}者^{しゃ}会^{かい}議^ぎで^{しさつ}視察^{しさつ}したことが^{きょう}ありますが、今日^{けふ}の^{てんこう}ような^き天候^{てんこう}でも来
ていて^{しんけん}真剣さが^{おも}あると思^{おも}いました。Aクラスは^{くらす}マンツーマン^{まんつーまん}でやっ^てていて、
ボランティアが^{ぼらんていあ}大変^{たいへん}だと思^{おも}いました。いろいろな^し仕組^しみがあるのに^し知られてい
ないので、^{ひろ}広げて^{じゅうよう}いくことが^{おも}重要^{じゅうよう}だと思^{おも}いました。
- ベトナム^{べとなむ}の人^{ひと}と2人^{ふたり}で^{りょこう}旅行^{りょこう}したことが^{たが}あり、お互^{たが}い辞書^{じしょ}をつか^{つか}いながら^{はな}話^{はな}したこ
とが^{がいこくじん}あります。また、外国人^{がいこくじん}に^{いえ}家^{いえ}を^{しょうかい}紹介^{しょうかい}することも^{いえ}あります。家^{いえ}には^{にほん}日本^{にほん}の
文化^{ぶんか}が^{ぎょうしゅく}凝縮^{ぎょうしゅく}されているので、^{いえ}家^{いえ}の^{けんがく}見学^{けんがく}なども^{いい}いいのでは^{いい}ないで^{いい}しょうか。
- 教育^{きょういく}文化^{ぶんか}会館^{かいかん}の^{しきじが}識字^{しきじ}学級^{がくきゅう}も^{ねん}20年^{ねん}ぐらいたっ^{おも}ていて^{おも}思^{おも}います。ふれあ^{かん}い館^{かん}と
共同^{きょうどう}で^{けんしゅうかい}研修^{けんしゅうかい}会^{かい}をやっ^てています。ボラン^{ぼらんていあ}ティア^あは^{しごと}仕事^{しごと}を持^{もち}ちながら^{もち}やっ^てている
し、^{まな}学^あび合^あう^{きちよう}貴重^{きちよう}な^{ばしよ}場所^{ばしよ}だと思^{おも}います。超^こえられ^{かべ}ない^{かべ}壁^{かべ}があると思^{おも}うので、^{かだい}課題^{かだい}
^{かいけつ}解決^{かいけつ}に^む向^むけて^{おも}いろいろな^{おも}ことが^{おも}でき^{おも}ないかと思^{おも}っています。
- 昔^{むかし}は^{おも}オモニ^{おも}などの^{こうれいしゃ}高齢^{こうれいしゃ}者^{しゃ}の^{しきじが}識字^{しきじ}学級^{がくきゅう}とい^いう^{いめ}イメー^いジ^じが^{がくしゅうしゃ}あり^{がくしゅうしゃ}ました^が、^{がくしゅうしゃ}学^{がくしゅうしゃ}習^{がくしゅうしゃ}者^{がくしゅうしゃ}
が^か変^かわっ^{おも}ていると思^{おも}いました。ボラン^{ぼらんていあ}ティア^あが^{いっほうてき}一方^{いっほうてき}的^{おし}に^{おし}教^{おし}えて^{おし}いるのでは^{おし}なく、
^{きょうざい}教材^{きょうざい}を^{ようい}用意^{ようい}して^{かいわ}会^{かいわ}話^{かいわ}して^{おも}いると思^{おも}いました。我^{われわれ}々^{われわれ}も^{あいて}相手^{あいて}が^{ほつ}欲^{ほつ}して^{ほつ}いることを
^{はあく}把握^{はあく}して^{ひつよう}やっ^{おも}て^{おも}いく^{おも}必要^{ひつよう}があると思^{おも}いました。
- 学^{がくしゅうしゃ}習^{がくしゅうしゃ}者^{がくしゅうしゃ}が^{しんけん}真^{しんけん}剣^{しんけん}だと思^{おも}いました。ボラン^{ぼらんていあ}ティア^あは^{まに}マニ^{まに}ュアル^{にゅある}がある^{まに}のか^{まに}、^{まに}どう^{まに}
やっ^{おも}て^{おも}教^{おも}えて^{おも}いるのか^{おも}興^{きょうみ}味^{きょうみ}が^{おも}あり^{おも}ました。

(5) 副^{ふくくちよう}区^く長^{ちよう}あいさつ

- 現場^{げんば}を^み見た^みのは^{はじめ}始^{はじめ}めて^{はじ}で^{はじ}した。ボラン^{ぼらんていあ}ティア^あが^{くふう}工夫^{くふう}して^{せいかつ}生^{せいかつ}活^みに^み密^み着^みした^{ないよう}内容^{ないよう}を
^{ようい}用意^{ようい}して^{かんしん}いること^{かんしん}に^{いっしょ}感^{いっしょ}心^{まな}しま^あした。一^{すがた}緒^{いん}に^{いん}学^{いん}び^{いん}合^{いん}っ^{いん}て^{いん}いる^{いん}姿^{いん}が^{いん}印^{いん}象^{いん}的^{いん}で^{いん}した。
• 次^{つぎ}の^{つぎ}ス^{つぎ}テ^{つぎ}ッ^{つぎ}ブ^{つぎ}につ^{つぎ}な^{つぎ}げ^{つぎ}る^{つぎ}こ^{つぎ}と^{つぎ}が^{つぎ}大^{だい}事^じだ^{だい}とい^{だい}う^{だい}意^い見^{けん}が^{いけん}あり^{いけん}ました^{いけん}が、^く区^く民^{みん}会^{かい}議^ぎと
して^{つぎ}次^{つぎ}に^{つぎ}ど^{つぎ}う^{つぎ}つ^{つぎ}な^{つぎ}げ^{つぎ}て^{つぎ}い^{つぎ}く^{つぎ}か^{つぎ}が^{つぎ}重^{じゅう}要^{よう}だ^{じゅう}と思^{おも}います。貴^き重^{ちよう}な^{たい}体^{たい}験^{けん}を^{おも}した^{おも}と思^{おも}
ま^{おも}した。

2 視察の様子



きょういくぶんかいかんかんちょう せつめい ようす
教育文化会館館長による説明の様子



きょうしつ ようす
教室の様子

いじょう
(以上)

平成 26 年度 川崎区区民会議フォーラム（案）

- 1 目 的 区民会議の審議内容について、区民から意見を出してもらうことにより、区民の参加と協働による地域の課題解決に寄与すること及び区民会議の存在を広く知ってもらうことを目的に開催する。
- 2 主 催 川崎区区民会議
- 3 日 時 平成 27 年 2 月 21 日（土）または 28 日（土）
14 時～16 時（予定）
- 4 場 所 第 4 庁舎 2 階ホールなど
- 5 内 容
 - (1) 主催者あいさつ（3 分）
 - (2) 第 5 期区民会議の審議・取組状況の報告（30 分）
 - ア 地域を育むまちづくり部会からの報告
 - イ 誰もがいきいき暮らす部会からの報告
 - ウ 各部会の審議課題に関係する区内の団体に依頼し、コメントを頂く
（例えば、町内会、民生委員、自主防災組織、公園管理運営協議会、外国人支援団体など）
 - (3) 環境ポスターコンクール表彰式（15 分）
地球環境問題の啓発を目的とした小学校 5・6 年生が対象のポスターコンクールの表彰式
 - (4) 集客イベント：落語（40 分）
テーマ：子ども向け落語、防災・防犯、健康に関する落語など
講師：未定
 - (5) 第 5 期区民会議の審議・取組状況のシール投票（開始から終了まで）
区民会議の審議内容をまとめたパネルを作成し、シール投票や付箋に意見を書いてもらい、審議課題の周知と広聴を実施

ねんど 年度	へいせい ねんど 平成26年度											
	がつ 4月	がつ 5月	がつ 6月	がつ 7月	がつ 8月	がつ 9月	がつ 10月	がつ 11月	がつ 12月	がつ 1月	がつ 2月	がつ 3月
ぜんたいかいぎ よてい 全体会議(予定)	だい かい 第1回						だい かい 第2回				だい かい 第3回	
くみん かいぎ 区民会議フォーラム											○	
せんもんぶかい よてい 専門部会(予定)			だい かい 第1回	だい かい 第2回		だい かい 第3回		だい かい 第4、5回	だい かい 第6回	だい かい 第7回		だい かい 第8回
ちようさしんぎ れい 調査審議(例)	しんぎかだい せんてい 審議課題の選定			視察・ヒアリングを実施								
	しりよう じようほう しゅうしゅう かんけいきかん ひありんぐ しきつ かだい ぶんせき 資料・情報の収集、関係機関へのヒアリング、視察、課題の分析											
	かだいかいけつさく しゅほう けんとう 課題解決策、手法の検討 ※											
	ちゅうかんほうこくあん と 中間報告(案)の取りまとめ											
らん メモ欄	※1年間で結論・成果が出せる課題は中間報告までにまとめる。 その後、平成27年度1年間で結論が出せそうな課題を部会毎に追加することも可。											

ねんど 年度	へいせい ねんど 平成27年度											
	がつ 4月	がつ 5月	がつ 6月	がつ 7月	がつ 8月	がつ 9月	がつ 10月	がつ 11月	がつ 12月	がつ 1月	がつ 2月	がつ 3月
ぜんたいかいぎ よてい 全体会議(予定)		だい かい 第1回					だい かい 第2回		だい かい 第3回			だい かい 第4回
くみん かいぎ 区民会議フォーラム								○				
せんもんぶかい よてい 専門部会(予定)	だい かい 第1回			だい かい 第2回		だい かい 第3回		だい かい 第4回		だい かい 第5回	だい かい 第6回	
ちようさしんぎ れい 調査審議(例)	かだいかいけつさく しゅほう けんとう 課題解決策、手法の検討											
	さいしゅうほうこくあん と 最終報告(案)の取りまとめ											
らん メモ欄	※平成26年度の審議状況に応じて、適宜、スケジュールを変更することも可。											

第5期川崎区区民会議委員名簿

別紙1

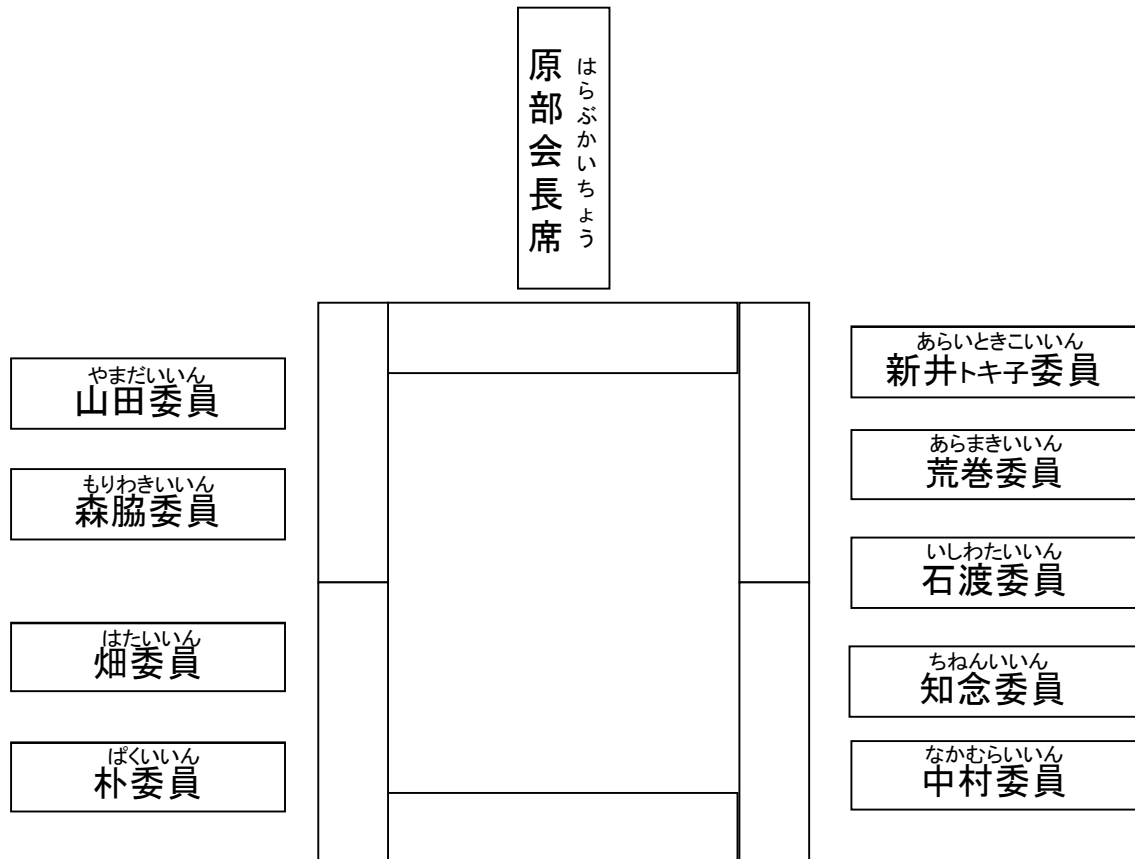
任期：平成26年4月1日から平成28年3月31日まで

No.	氏名	分野	推薦団体	部会※	
				地域	いき
1	あかま やすお 赤間 靖夫	だんたいすいせん ちいきそしき 団体推薦【(7)地域組織・まちづくり】	かわさきく 川崎区まちづくりクラブ	○	
2	あらい かずなり 新井 一成	こうぼ 公募	—	○	
3	あらい ときこ 新井 トキ子	だんたいすいせん ぼうさいちいきこうつう 団体推薦【(1)防災・地域交通】	かわさきく あんぜん あんしん 川崎区安全・安心まちづくり推進協議会		○
4	あらまき ゆうこ 荒巻 裕子	くちょうせんニン こ かんけい 区長選任（子ども関係）	—		○
5	いしわた かつろう 石渡 勝朗	だんたいすいせん ふくし けんこう 団体推薦【(2)福祉・健康】	かわさきく ほごしかい 川崎区保護司会		○
6	いわせ きぬよ 岩瀬 絹代	こうぼ 公募	—	○	
7	かないわ いさお 金岩 勇夫	だんたいすいせん ぶんか かんこう 団体推薦【(6)文化・観光】	かわさき ねきし 川崎区歴史ガイド協会	○	
8	ちねん じょあんな 知念 ジョアンナ	くちょうせんニン がいこむしんみん 区長選任（外国人市民）	—		○
9	つかはら はるみ 塚原 晴美	だんたいすいせん こそだ きょういく 団体推薦【(3)子育て・教育】	かわさきく きょうぎかい 川崎区PTA協議会	○	
10	とむら まさふさ 戸村 正房	だんたいすいせん さんぎょう 団体推薦【(5)産業・まちの活力】	かわさき たうんまねーじめんときかん 川崎区タウンマネージメント機関	○	
11	なかむら きみこ 中村 紀美子	だんたいすいせん ぶんか かんこう 団体推薦【(6)文化・観光】	かわさきく ぶんか きょうかい 川崎区文化協会		○
12	のせ はるみ 埜瀬 晴美	こうぼ 公募	—	○	
13	ぼく ちゃんほ 朴 昌浩	こうぼ 公募	—		○
14	はた としお 畑 敏雄	だんたいすいせん ふくし けんこう 団体推薦【(2)福祉・健康】	かわさき かわさきく しゃかいふくし きょうぎかい 川崎市川崎区社会福祉協議会		○
15	はら ちよこ 原 千代子	くちょうせんニン た ぶんかきょうせい こ かんけい 区長選任（多文化共生、子ども関係）	—		○
16	はらだ あゆむ 原田 歩	だんたいすいせん しぜん せいかつかんきょう 団体推薦【(4)自然・生活環境】	かわさき しみんけんこう もりかいふう もり 川崎区市民健康の森海風の森をMAZUつくる会	○	
17	ふかせ きんのすけ 深瀬 欣之助	だんたいすいせん ちいきそしき 団体推薦【(7)地域組織・まちづくり】	かわさきく れんこうちやうないかい 川崎区連合町内会	○	
18	もりわき たくろう 森脇 卓郎	くちょうせんニン こうれいしゃかんけい 区長選任（高齢者関係）	—		○
19	やまだ よし たか 山田 義孝	だんたいすいせん こそだ きょういく 団体推薦【(3)子育て・教育】	かわさきく みんせい いいん じどう いいん きょうぎかい 川崎区民生委員児童委員協議会		○

※「地域」：地域を育むまちづくり部会、「いき」：だれもがいきいき暮らす部会

だれもがいきいき暮らす部会 座席表

べっし
別紙2



ながぬまきかくかちよう
長沼企画課長

きたざわふくくちよう
北沢副区長



じむきよく
事務局

じむきよく
事務局

